

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細	011 00 00 0	87,639	87,639	95,567	87,929	0	0							
特別障害者手当等扶助事業			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額				
財源内訳			65,945	0	0	0	21,984							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 特別障害者手当・・・20歳以上であって、著しく重度の障害状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する手当 障害児福祉手当・・・20歳未満であって、重度の障害状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする者に対する手当 経過的福祉手当・・・20歳以上であって、特別障害者手当には該当しないが、一定の条件を満たしている者に対する手当 事業の必要性 在宅の重度障害者（児）に手当を支給することにより、本人及び家族の経済的負担を軽減し、障害者の自立と社会参加を促進することを目的とする。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					9	旅費		国庫	16	01	01	01	003	65,945
					20	扶助費	87,929							
2. 根拠法令 特別児童扶養手当等の支給に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当を在宅の心身障害者に支給することにより、本人及び家族の経済的負担を軽減し、障害者の自立と社会参加を促進する。 対象者見込み人数 特別障害者手当 235人 障害児福祉手当 105人 経過的福祉手当 15人														
6. 財源の説明														
1 財源内訳					特別障害者手当 67,148千円×3/4=50,361千円 福祉手当 20,779千円×3/4=15,584千円 合計 65,945千円									
2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持														
目的別 性質別														